

# 学習課題(小学校3年生)



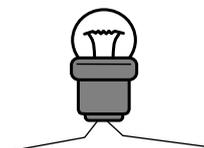
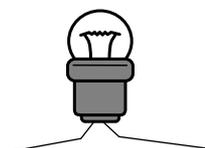
## 【理科】

<学習内容> 「明かりをつけよう」

- ◆ 「明かりがつくつなぎ方」（教科書 126～129 ページ）について、取組シートやノートにまとめよう。

※この学習は、実験をすることで理解がさらに深まります。教科書 127 ページにある豆電球、導線つきソケットは、学校に準備があります。

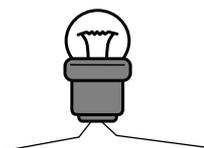
- (1) 教科書 126 ページ「レッツスタート」を読んで、豆電球の明かりがつくつなぎかたをいくつか考え、よそうを書きましょう。



- (2) 豆電球とかん電池をどのようにつなぐと明かりがつくのかを調べます。教科書 129 ページ「じっけん1」を参考に、明かりがつくときのつなぎ方を調べましょう。実験道具が準備できない場合は、教科書 130 ページ「考えよう」の黒板の絵を見て書きましょう。

### 明かりがつくつなぎ方

- ① 明かりがつくつなぎ方を調べて下の図にかき加えましょう。



- ② ほかに明かりがつくつなぎ方はありますか。たしかめてみて、見つかったら、①のように絵で表しましょう。

## 明かりがつかないつなぎ方

① 明かりがつかないつなぎ方を調べて下の図にかき加えましょう。



② ほかに明かりがつかないつなぎ方はありますか。たしかめてみて、見つかったら、①のように絵で表しましょう。

(3) 実験の結果と教科書 130 ページの「考えよう」「まとめ」を参考に、豆電球とかん電池をどのようにつなぐと明かりがつくのか、考えを書きましょう。

※電気の通り道のことを**回路(かいろ)**といいます。

### <保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習は、電気を通すつなぎ方と電気を通さないつなぎ方があることに気付くことを大切にしています。
- ・明かりがついたら、そのつなぎ方について記録していくように声をかけてください。
- ・明かりがつくつなぎ方をいくつか比べ、「どれもプラス極とマイナス極につながっているね。」「どれも輪のようになっているね。」と共通点を見つけるように関わってください。